



元気UP アツプ通信

市ホームページ「市長の部屋」へどうぞ。http://www.city.shimonoseki.lg.jp/



芝生化の完了を多くの皆さんと祝いました。(4月20日)

関門海峡を眺めながら、 芝生でくつろぎませんか

こんにちは。市長の中尾友昭です。あるかぼーと地区の西側エリアの「くつろぎ交流ゾーン」約4000平方メートルに、昨年6月、市民ボランティアの皆さんと一緒に植え付けた芝生苗が一面に生長し、このたび待望のオープンを迎え、一般開放しました。

4月20日、あいにくの雨の中、多くの関係者に集まっていたが、芝生保護のために困っていたことを抜いて、芝生化の完了を祝いました。

この芝生は、1万6000株の芝生苗を、公益財団法人日本サッカー協会から無償提供いただいたものです。冬芝の種まきをする前の清掃作業に協力いただいたボイスカウト、ガールスカウトの皆さんや、芝生が無事生育するように水やり等の世話をしていただいた方々など、多くの皆さんに心から感謝いたします。

初夏の爽やかな一日、あるかぼーとの芝生に足を運び、関門海峡の景観を楽しみながら弁当を広げたり、伸び伸びと芝生の上で軽スポーツを楽しんだりして、子どもから大人まで、多くの方にくつろいでいただきたいと思います。

お盆や大型連休などの繁忙期に

は、渋滞緩和のため、臨時駐車場としても活用させていただきます。あるかぼーとの愛称は、「アルカディア(理想郷)」とポルト(港)の複合語です。本市では、市民の憩いの場となり、観光客など交流人口のさらなる拡大を図るため、あるかぼーとを、短期計画に基づき、国道側・東側・西側の三つのエリアに分けて活用を進めています。国道側のエリアを「賑わい・交流支援のゾーン」として、世界的なコーヒー専門店をはじめ、市民や観光客が利用できる飲食店を誘致。東側のエリアは「賑わい創出のゾーン」として、大観覧車を中心とするアミューズメント(娯楽)施設「はい！からっと横丁」の建設が今年9月のオープンに向けて進んでいます。西側のエリアでは、海峡の景観を満喫できる「くつろぎ交流のゾーン」として、ふ頭用地の芝生化を行いました。

秋にはあるかぼーと一帯が生まれ変わります。「海峡のまち・下関」の中心市街地の賑わいが加速されるものと楽しみにしています。

●中尾市長の似顔絵は、豊浦町在住、ペンネームマーブルさんの作品。

中尾市長の似顔絵を募集しています。右上の似顔絵と同程度の比率で作成したものと、住所、氏名(ペンネーム可)、電話番号を、広報広聴課(〒750-8521市内南部町1番1号)へお寄せください。

しものせきナビ vol.34

歴史を歩く

東行庵 (1884年)

吉田地区には、高杉晋作ゆかりの史跡「東行庵」があります。この「東行庵」は晋作を傍らで支え続けた「おつ」の、後の初代庵主梅処尼が、晋作の菩提を弔った場所です。当初、山縣有朋が寄贈した無隣庵を菩提所としていた梅処尼は、明治17(1884)年に公爵毛利元昭をはじめ、山縣有朋、伊藤博文などの寄付によって建てられた場所に住むこととなり、後に晋作の号から「東行庵」と名付けられました。

東行庵境内には、晋作墓、顕彰碑、陶像、東行池、東行記念館など晋作に關係するさまざまなものがあります。中でも市立東行記念館では、晋作や奇兵隊の遺品を公開しており、現在、奇兵隊結成150周年記念企画展「高杉晋作と奇兵隊」を開催しています。東行池では、花ショウブが5月下旬から6月上旬に見ごろとなります。この機会にぜひ「東行庵」を訪れてみてはいかがでしょうか。



東行記念館
開館時間 午前9時30分～午後5時
休館日 毎週月曜日(祝日は開館)
祝日の翌日、年末年始
観覧料 大人300円、大学生200円、2階
住所 下関市吉田町1184番地
電話 ☎284-0211(1階)
☎284-0212(2階)